

動物のスキー

及 川 ふ ゐ

兎

兎の眼と右の耳の中程を赤くぬる。

ふり巻や洋服の上着、ズボンなど適當の色にぬる

熊

熊の顔は白そのまま、で上着とズボンなどに色をつける

猿

猿の顔は赤く頭は茶色にぬる

洋服の色は兎や熊などと一緒に適當の色にぬる。

兎、熊、猿の色がぬれてから各々をきりぬく。

スキー

スキーは茶色の模造紙に圖の様に書いてその形をきりぬいて畫用紙で裏うちをする。

點線のところは折り目をつけてそりをつける。

同じ大きさのスキー四本は猿と熊のスキーで記號を合せて

はりつける

細くて二本あるスキーは兎の分である

杖の輪は畫用紙で作つてヒゴを通して動物の手に持たせる様にする。

臺紙とバック

畫用紙八ツ切の臺紙の後の方二センチ位下へ折りまけて前と後との間を少し斜面にする。

バックはやはり畫用紙八ツ切大にして遠景に山々を畫きコバルトの薄い色で隅より中景に木立や山の家など畫くよ。

熊は左手の前方においてその少し後方右にころんでるお猿をおいてその右手なるべくはなしてうさぎをおく。



